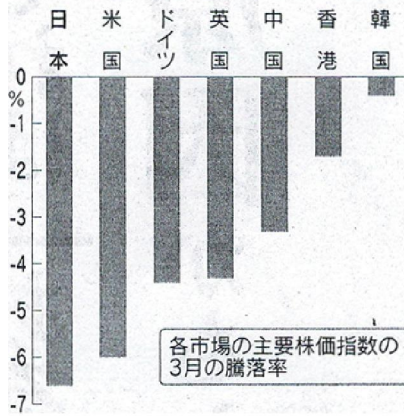


- 03/25・対中制裁、米産業界が反発 小売り・IT 価格上昇を警戒
・日本株、下落率が突出 主要市場 米中摩擦や円高懸念 < 1 >
- 03/26・米、韓国と鉄鋼数量枠合意 (25日) 韓米FTAも見直し < 2 >
米、WTOルール骨抜き 事実上の数量規制 FTA再交渉はわずか3カ月で合意
・中国、米国債でけん制 制裁受け購入減に含み 市場の反応は冷静
・中国で原油先物上場 元建て ドル建て取引に一石
・内閣支持率42%に急落 不支持49%と逆転 総裁選支持、安倍氏急落24%
- 03/27・米、中国製機器禁止も 国内通信会社に規制案 スパイ活動懸念
・佐川氏証人喚問「理財局で対応」 改ざん、官邸支持否定 誰がなぜ、証言拒否
・ロシア、外交官ら追放 110人超22カ国に拡大
- 03/28・金正恩氏、習主席と会談 (北京25日) 「非核化実現へ尽力」 < 3 >
中朝和解、圧力路線に試練 核、段階的措置で解決 米朝首脳会談に意欲
・米、韓国の通貨安誘導禁止 FTA見直し付帯協定に「為替条項」
・日銀前副総裁の岩田氏 緩和推進「単純すぎた」 財政政策の重要性強調
- 03/29・日銀のETF (上場投資信託) 購入最大 3月8309億円 株下落で回数増やす
・米、対韓FTA押し切る (27日) 米軍撤収もカード < 4 >
「為替条項」 (報復関税) 異例の明記 国際協調崩す恐れ
- 03/30・英EU離脱まで1年 通商ようやく協議 最難関、時間との闘い < 5 > < 6 >
ヒト・カネ英国離れじわり 欧州予算に穴、EU結束に試練
・南北首脳会談4月27日 11年ぶり、非核化が焦点
・米、期限切り譲歩迫る 「対中知財制裁まで2カ月」 中国と綱引き激しく
- 03/31・トランプ大統領、米韓FTA棚上げ示唆 非核化合意まで 韓国の融和傾斜にクギ
・中国、「段階的な非核化」言及 金正恩氏を評価
・東証時価総額647兆円、年度末として過去最高 17年度末13.8%増
世界株高 (14.4%増) 受け 世界株時価総額は推計85兆ドル (約9000兆円)
- 04/01・中国、摩擦回避へ輸入拡大 天然ガス・半導体・車を軸に 対米黒字圧縮狙う
市場開放では金融市場の外資参入拡充も
・日本、米との通商「取引」慎重 輸入制限の除外要請継続
日米FTAの要求にも応じない構え 「TPP11」発行と米復帰促す方針

<1>

日本株の下落率は米中より大きい



<2>

米国は韓国に関税発動をちらつかせ譲歩を引き出した

韓国を含む全ての国からの鉄鋼輸入に25%の関税を課すと表明 (3月1日)

関税の適用を猶予
○ 2国間で鉄鋼貿易とFTA見直しを交渉

関税の適用除外決定。代わりに対米輸出数量制限や米韓FTA見直しなどで合意(26日)

<3>

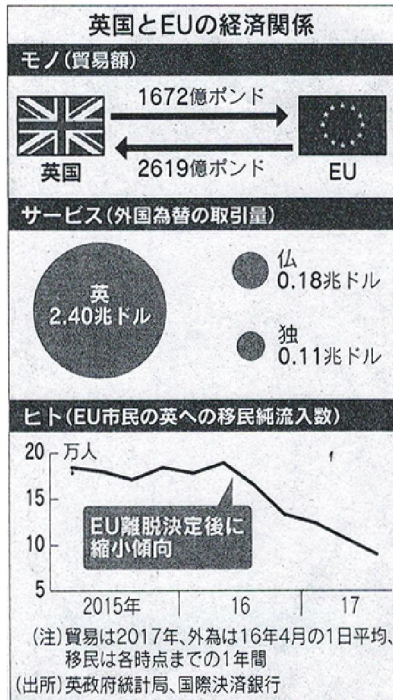
正恩氏訪中のポイント

- 金正恩委員長が25、28日に訪中し、習近平国家主席と会談
- 中国側は李克強首相、王岐山国家副主席らが参加。北朝鮮側は李雪主夫人や崔竜海・朝鮮労働党副委員長が同行
- 習氏は朝鮮半島の非核化方針堅持を表明。金委員長は「非核化表現に尽力する」
- 中朝の友好関係を確認
- 習氏は朝鮮半島問題への積極関与を表明
- 北朝鮮によると、金氏は習氏の訪朝を要請し承諾を得る

<4>

米韓FTA再交渉	
★	米国によるピックアップトラックの関税撤廃期限の延長
★	米国の安全基準適合車の韓国への輸入台数枠を2倍に
	米国生産車の域内部品調達比率は35%で維持 ★
	ISDS (投資家と国家の紛争解決) 条項見直し ★
米韓FTA付帯協定	
★	競争的な通貨切り下げを禁じる「為替条項」導入
鉄鋼	
	25%の追加関税賦課を免除 ★
★	韓国の鉄鋼輸出の数量を制限するクォータ制導入

<5>



<6>

